



平成29年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ハニーズ

コード番号 2792

URL <http://www.honeys.co.jp>

代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江尻 義久

問合せ先責任者(役職名) 取締役常務執行役員管理本部長(氏名) 西名 孝 (TEL) 0246-29-1111

四半期報告書提出予定日 平成29年1月13日 配当支払開始予定日 平成29年1月31日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年5月期第2四半期の連結業績(平成28年6月1日～平成28年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年5月期第2四半期	26,962	△7.6	1,453	△12.9	1,205	8.4	405	15.4
28年5月期第2四半期	29,183	1.4	1,668	121.8	1,112	△60.5	351	△76.1

(注) 包括利益 29年5月期第2四半期 479百万円(—%) 28年5月期第2四半期 △578百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年5月期第2四半期	14.56	—
28年5月期第2四半期	12.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年5月期第2四半期	37,725	30,618	81.2	1,098.69
28年5月期	37,764	30,421	80.6	1,091.50

(参考) 自己資本 29年5月期第2四半期 30,618百万円 28年5月期 30,421百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年5月期	—	10.00	—	10.00	20.00
29年5月期	—	10.00			
29年5月期(予想)			—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年5月期の連結業績予想(平成28年6月1日～平成29年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,400	△6.6	2,950	4.6	2,500	117.4	1,050	—	37.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年5月期2Q	27,900,000株	28年5月期	27,900,000株
② 期末自己株式数	29年5月期2Q	32,062株	28年5月期	28,852株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年5月期2Q	27,869,022株	28年5月期2Q	27,875,443株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出が持ち直しており、踊り場を脱しつつありますが、個人消費と設備投資は低調な状態が続いており、依然として不安定な状況にあります。

当社グループが属する婦人服専門店業界は、夏場の天候不順に加え、社会保障費の負担増に伴う可処分所得の減少などにより、引き続き厳しい経営環境が続きました。

このような状況のなか、当社グループにおきましては、お客様の目線に立ってブランドコンセプトの再構築に取り組みました。また、ファッション誌とのコラボレーション企画やLINEを活用した販促企画を実施するとともに、3ブランドとお客様の動線を意識したお店づくりにも取り組みました。

ミャンマー第1工場、第2工場におきましては、フル稼働に向けて従業員の増強を進め、生産性の強化に取り組みました。

店舗展開に関しましては、引き続きスクラップアンドビルドを進めた結果、当第2四半期連結会計期間末における国内店舗数は851店舗となりました。

中国子会社である好麗姿(上海)服飾商貿有限公司(注)におきましては、不採算店舗の退店を進めた結果、当第2四半期連結会計期間末における直営店舗数は461店舗となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間におきましては、売上高は269億62百万円(前年同期比7.6%減)、営業利益は14億53百万円(同12.9%減)、経常利益は12億05百万円(同8.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億05百万円(同15.4%増)となりました。

セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

<日本>

日本における売上高は224億81百万円(前年同期比1.2%増)、営業利益は16億22百万円(同2.3%増)となりました。商品単価の見直しにより客数が増加したため、売上高は前年を上回りました。また、アセアンシフト等が功を奏し粗利益率が高い水準を維持した結果、増収増益となりました。

<中国>

中国における売上高は44億81百万円(前年同期比35.7%減)、営業損失は2億07百万円(前年同期は営業利益14百万円)となりました。百貨店等の集客力が弱く、競争環境も厳しさを増していることに加え、為替が元安に動いたため、減収減益となりました。

<その他>

報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ミャンマー現地法人の事業活動を含んでおります。当第2四半期連結累計期間における営業損失は38百万円(前年同期は営業損失35百万円)となりました。

(注)好麗姿(上海)服飾商貿有限公司の社名は中国語簡体字を含んでいるため、日本語常用漢字で代用しております。

### (2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて38百万円減少して377億25百万円となりました。これは、現金及び預金が減少し、たな卸資産が増加したこと等によるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて2億35百万円減少して71億07百万円となりました。これは、短期借入金が増加したこと等によるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて1億96百万円増加して306億18百万円となりました。これは、利益剰余金、繰延ヘッジ損益が増加したこと等によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、日本及び中国において売上が当初の想定を下回り、国内において店舗設備の充実を図るため販売費及び一般管理費が増加する見込みであることから、平成28年7月5日の決算発表時に発表いたしました平成29年5月期通期業績予想を修正しております。

なお、詳細につきましては、本日別途開示します「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,422,698	7,440,210
売掛金	3,654,641	3,194,650
たな卸資産	7,513,641	8,940,469
未収還付法人税等	10	7
その他	599,622	1,136,608
貸倒引当金	△37,266	△31,939
流動資産合計	20,153,348	20,680,007
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,288,083	5,973,362
その他	3,129,339	3,036,594
有形固定資産合計	9,417,422	9,009,956
無形固定資産		
その他	328,566	314,641
無形固定資産合計	328,566	314,641
投資その他の資産		
差入保証金	7,117,189	6,952,746
その他	755,522	775,598
貸倒引当金	△7,350	△7,125
投資その他の資産合計	7,865,362	7,721,219
固定資産合計	17,611,351	17,045,816
資産合計	37,764,700	37,725,824
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,186,983	1,356,080
短期借入金	434,500	272,700
未払法人税等	976,000	941,124
ポイント引当金	15,055	12,146
資産除去債務	21,760	13,662
その他	2,802,007	2,565,961
流動負債合計	5,436,307	5,161,675
固定負債		
退職給付に係る負債	1,042,583	1,082,554
資産除去債務	854,580	853,403
その他	9,763	9,763
固定負債合計	1,906,926	1,945,721
負債合計	7,343,234	7,107,397

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年11月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,566,800	3,566,800
資本剰余金	3,941,883	3,941,898
利益剰余金	22,615,698	22,742,935
自己株式	△29,640	△33,917
株主資本合計	30,094,741	30,217,716
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,437	10,126
繰延ヘッジ損益	△301,644	321,745
為替換算調整勘定	626,425	72,693
退職給付に係る調整累計額	△7,494	△3,854
その他の包括利益累計額合計	326,724	400,710
純資産合計	30,421,465	30,618,427
負債純資産合計	37,764,700	37,725,824

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)
売上高	29,183,745	26,962,609
売上原価	11,885,524	11,263,547
売上総利益	17,298,221	15,699,062
販売費及び一般管理費	15,629,339	14,245,970
営業利益	1,668,882	1,453,091
営業外収益		
受取利息	1,904	1,616
受取配当金	303	339
受取地代家賃	16,737	24,804
受取補償金	2,466	7,512
補助金収入	69,784	—
貸倒引当金戻入額	2,836	817
雑収入	12,173	24,135
営業外収益合計	106,205	59,226
営業外費用		
支払利息	5,384	10,089
為替差損	50,011	85,879
デリバティブ評価損	602,749	204,318
雑損失	4,345	6,354
営業外費用合計	662,491	306,641
経常利益	1,112,596	1,205,676
特別損失		
固定資産除却損	143,811	113,609
減損損失	124,325	83,834
その他	25,086	7,892
特別損失合計	293,222	205,336
税金等調整前四半期純利益	819,374	1,000,339
法人税、住民税及び事業税	854,473	791,230
法人税等調整額	△386,840	△196,839
法人税等合計	467,633	594,390
四半期純利益	351,740	405,948
親会社株主に帰属する四半期純利益	351,740	405,948

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)
四半期純利益	351,740	405,948
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,057	688
繰延ヘッジ損益	△294,698	623,389
為替換算調整勘定	△633,565	△553,731
退職給付に係る調整額	△1,304	3,639
その他の包括利益合計	△930,625	73,986
四半期包括利益	△578,884	479,934
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△578,884	479,934
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	819,374	1,000,339
減価償却費	716,061	620,726
減損損失	124,325	83,834
デリバティブ評価損益(△は益)	602,749	204,318
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	32,637	39,971
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,836	△737
ポイント引当金の増減額(△は減少)	15,478	△2,909
受取利息及び受取配当金	△2,207	△1,956
支払利息	5,384	10,089
固定資産除却損	140,871	102,411
売上債権の増減額(△は増加)	925,021	294,985
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,535,642	△1,734,968
仕入債務の増減額(△は減少)	915,794	275,732
未払金の増減額(△は減少)	△207,516	△44,903
未払費用の増減額(△は減少)	△162,208	△23,326
未払消費税等の増減額(△は減少)	△280,929	△84,758
その他	△2,900	104,038
小計	2,103,458	842,886
利息及び配当金の受取額	2,207	1,956
利息の支払額	△5,127	△10,187
法人税等の支払額	△717,205	△799,997
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,383,332	34,658
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△995,464	△633,393
無形固定資産の取得による支出	△41,025	△11,973
投資有価証券の取得による支出	△411	△425
差入保証金の差入による支出	△141,474	△102,716
差入保証金の回収による収入	314,723	231,211
資産除去債務の履行による支出	△58,703	△44,639
その他	758	△31
投資活動によるキャッシュ・フロー	△921,597	△561,968
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△372,970	△111,370
自己株式の取得による支出	△1,466	△4,333
自己株式の処分による収入	144	165
配当金の支払額	△278,760	△278,711
その他	△3,389	△94
財務活動によるキャッシュ・フロー	△656,441	△394,343
現金及び現金同等物に係る換算差額	△144,667	△60,835
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△339,374	△982,488
現金及び現金同等物の期首残高	6,781,453	8,422,698
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,442,079	7,440,210

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	22,208,788	6,974,957	29,183,745	—	29,183,745
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	306,998	306,998
計	22,208,788	6,974,957	29,183,745	306,998	29,490,744
セグメント利益	1,585,157	14,462	1,599,620	△35,659	1,563,961

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ミャンマーの現地法人の事業活動を含んでおります。

## 2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,599,620
「その他」の区分の利益	△35,659
セグメント間取引消去	104,920
四半期連結損益計算書の営業利益	1,668,882

## 3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「日本」及び「中国」セグメントにおいて、割引前将来キャッシュ・フロー総額が帳簿価額に満たない店舗については、帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

「日本」及び「中国」セグメントにおいて、それぞれ74,399千円、49,926千円の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間において124,325千円であります。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年6月1日至平成28年11月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	22,481,036	4,481,573	26,962,609	—	26,962,609
セグメント間の内部売上高 又は振替高	35	—	35	467,856	467,891
計	22,481,072	4,481,573	26,962,645	467,856	27,430,501
セグメント利益	1,622,267	△207,102	1,415,164	△38,237	1,376,926

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ミャンマーの現地法人の事業活動を含んでおります。

## 2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,415,164
「その他」の区分の利益	△38,237
セグメント間取引消去	76,164
四半期連結損益計算書の営業利益	1,453,091

## 3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「日本」及び「中国」セグメントにおいて、割引前将来キャッシュ・フロー総額が帳簿価額に満たない店舗については、帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

「日本」及び「中国」セグメントにおいて、それぞれ38,829千円、45,004千円の減損損失を計上しております。  
なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間において83,834千円であります。